

報道関係者各位

平成25年9月19日

三井不動産レジデンシャル株式会社
日本土地建物販売株式会社
大成建設株式会社
大和ハウス工業株式会社
新日鉄興和不動産株式会社

～コンセプトのアイデアを取り入れた、すまいとくらしの全貌を発表～

8月3日(土)開催

パークシティ大崎プレミアムフォーラムレポート

当初予定を大幅に上回る約700名超が出席

～桐島かれんさん・滝沢真規子さん・青山有紀さん・西島清順さん・石戸奈々子さんご参加～

三井不動産レジデンシャル株式会社、日本土地建物販売株式会社、大成建設株式会社、大和ハウス工業株式会社、新日鉄興和不動産株式会社は、JR山手線内側で最大級(*1)となる大規模複合再開発「北品川五丁目第1地区」のランドマークとして誕生する、超高層分譲マンション「パークシティ大崎 ザ タワー(総戸数734戸/平成27年5月竣工予定)」の全貌を発表するパークシティ大崎プレミアムフォーラムを8月3日にゲートシティ大崎(ゲートシティホール)で開催しました。

「パークシティ大崎 ザ タワー」が位置する「北品川五丁目第1地区第一種市街地再開発事業」は山手線内側に広がる約29ha(*2)もの東五反田地区を緑あふれる緑地空間の連続体とするようなまちづくりの構想、「GARDEN CITIES構想(*3)」最大のフラッグシップ・プロジェクトです。

「パークシティ大崎 ザ タワー」では各界のスペシャリストをコンセプトターとして迎え、「Oh-Gardens.Creative Lab」を立ち上げ、コンセプトターと共に共用部に関して様々なディスカッションを行ってきた中での意見が反映された魅力あふれるすまい作りを目指してきました。

今回のプレミアムフォーラムでは、コンセプトターの方々のアイデアが「パークシティ大崎 ザ タワー」の共用空間にどのように取り入れられたのか、その全貌が発表されました。



左から西島清順さん(プラントハンター)、滝沢真規子さん(VERY専属モデル)、桐島かれんさん(モデル)、青山有紀さん(料理家)、石戸奈々子さん(NPO法人CANVAS理事長)

■公園広場「Edible Park」(*4)

本物件の足下に位置する公園広場はプラントハンターの清順さんの「エディブルジャングル」というキーワードを基に、「エディブルパーク」(*4)というコンセプトが発表されました。エディブルとは「食べられる」という意味で、日本を代表する果実である柿や栗などの樹種、レモンや柚子のような柑橘類等も配置されます。自然環境の少ない都心の中で、季節の移り変わりを実際に感じ、触れる事の出来る、そのような公園を実現したいというコンセプトの想いが反映されました。

シンボルツリーとして平和と繁栄の象徴であるオリーブが選ばれたことが発表された際には、その独特なオリーブの形に会場ではどよめきが起こりました。

また樹木プレートに料理家の青山さんのレシピが付いていたら良いのというアイデアも出され、モデルルームにお越しの方に配布するパンフレットには同じ様な樹木の実を利用したレシピが掲載されることも発表されました。



■屋上庭園「Sky View Garden」

本物件最上部に位置する屋上庭園は、空にいちばん近い天空のガーデンにしたいという意味を込めて「スカイビューガーデン」と名付けられました。子供を外の公園で遊ばせる時には不安が残るという懸念を持っていた桐島さんからは、屋上を子供が遊べる空間にしたい、大人もくつろげるスペースにしたいなどの要望が出され、清順さんからは土厚が限られていても成長するオリーブが屋上には最適ではないかというアイデアが出されました。そこで、オリーブの木と共に芝生を配し、子供が裸足で走り回れる「スカイビューグリーン」、子供たちをマンション内で遊ばせる空間「スカイビューパーク」、そして都心の眺望をゆったりとくつろぎながら楽しむ事の出来る空間「スカイビューラウンジ」という個性的な3つのエリアを作る事が発表されました。

「スカイビューラウンジ」からは東京タワー等を一望でき、夏には東京湾の花火大会もみることが出来ます。また「スカイビューグリーン」からは天気の良い日には富士山も見える豊かな眺望に加え、緑豊かな天空の庭をめざします。



■パーティールーム「Party Garden」

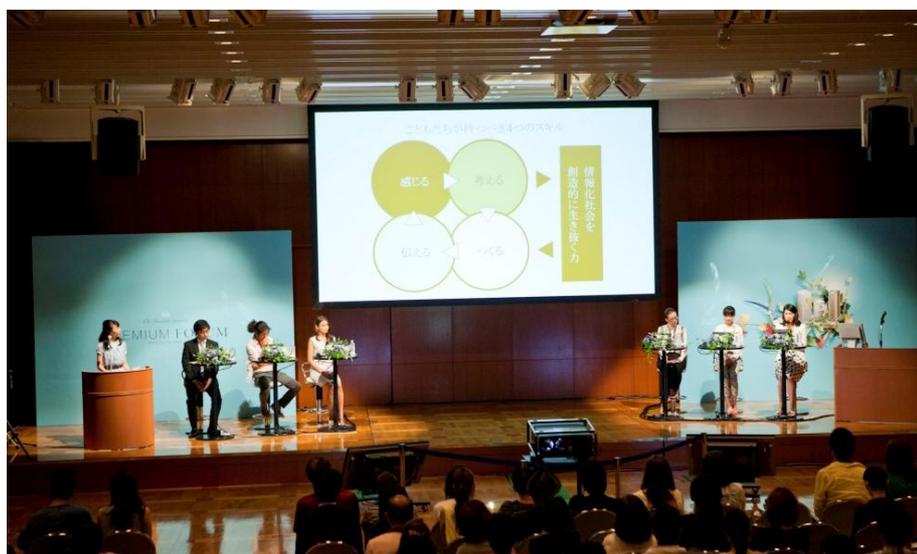
本物件の2階に位置するパーティールームは、キッチンを中心に人が集える空間にしたいという思いから「パーティガーデン」と名付けられました。料理家の青山さんから出た、みんなで料理して、協力して洗いが出来るような大き目のシンクが良いのではというアイデアや、モデルの滝沢さんから出た収納スペースの限られている家には置く事の出来ない大皿があったら良いなどの意見を反映させ、またリビングも家具の座面を低くし、柔らかい素材にすることで子供たちにも配慮したスペースとなっており、キッチン、ダイニング、リビングの3つのエリアで構成されている事などが発表されました。

またこの「パーティガーデン」はTODAY'S SPECIALや青山のCIBONEを運営するWELCOMEがプロデュースを行っております。



■キッズルーム「Creative Kids Garden」

本物件2階に設けるキッズルームは、子供向けのワークショップを数多く開催しているNPO法人CANVAS理事長 石戸さんからのご提案で、子供たちの創造性を育む空間にしたいという思いから「クリエイティブキッズガーデン」と名付けられました。インターネットで検索すれば知識を得られるこれからの時代に必要な能力は記憶力ではなく、創造力やコミュニケーション力などから構成される「21世紀型スキル」だと言われています。それらを実現するための大切な要素が、「感じる」「考える」「つくる」「伝える」といった4つのスキル。「クリエイティブキッズガーデン」には、子どもの「感じる」「考える」「つくる」スキルを育むための『インタレストツリー』や、書いて、貼ったりする事で「伝える」「感じる」スキルを伸ばすための『インタレストウォール』を設置することが発表されました。



プレミアムフォーラムには総勢700名を超える方が参加され、本物件の注目度を感じさせました。
只今資料請求受付中。

【開催概要】

- 開催日 2013年8月3日(土) 1回目10時00分～11時30分
2回目12時30分～14時00分
3回目15時00分～16時30分
- 場所 ゲートシティ大崎(ゲートシティホール)

【プレミアムフォーラム内容】

①「パークシティ大崎 プロジェクト概要説明」

三井不動産レジデンシャル株式会社 都市開発一部 開発室 室長 石井 隆之

②「Oh-Gardens.Creative labコンセプトによるプレゼンテーション」

桐島かれんさん／本プロジェクトのクリエイティブリーダーとして参画

滝沢眞規子さん／3児のママの視点で「おしゃれ子育て」スーパーバイザーとして参画

青山有紀さん／食のオーソリティとして参画

西島清順さん／まちとくらしを彩る植栽を手がけるプランツディレクターとして参画

石戸奈々子さん／「潤いと創造性に満ちた子育て」をかたちにするエデュケーションディレクターとして参画

三井不動産レジデンシャル株式会社 中村 達也／本プロジェクト開発担当

【「Oh-Gardens.Creative Lab」WEBサイト】

<http://www.oh-gardens-lab.com>

- *1 山手線内側で今後開発される再開発事業のうち、本市街地再開発事業(約3.6ha)が第2位の開発面積であることを表現しています。(平成24年10月現在・東京都都市整備局資料より。完成済みを除く。)
- *2 大崎副都心に位置する「東五反田地区街づくり推進協議会」により定められた開発地域です。(オーバルコート大崎／平成13年6月竣工、アートヴィレッジ大崎／平成19年1月竣工、東京サザンガーデン／平成22年6月竣工、北品川五丁目第1地区第一種市街地再開発事業／平成27年5月全体竣工予定。)
- *3 東五反田地区(約29ha)の開発地域における街づくりのテーマです。
- *4 本ニュースレターに掲載の「Edible Park」・「エディブルパーク」は、コンセプトを表したもので名称ではありません。

<本件に関するお問合せ先(広報窓口)>
パークシティ大崎プレミアムフォーラム広報事務局
TEL 03-6427-1627 担当:富樫・堀川